

常任委員会における決算審査での

- Q 地方税滞納整理機構の負担金が大きい
が効果はあるのか。
A 概ね100万円以上の滞納がある悪質な
案件を移管している。負担金の4倍の徴
収実績がある。

北小野勝弦地区にある塩嶺体験学習の家に
ついて、存在が知られていない面もあるの
で、もっと市内外に周知し、特に小中学生
の利用促進を図ることが必要。

- Q 短歌フォーラムへの参加者が年々
少なくなっているが、何か工夫が必
要ではないか。
A若い人の投稿が増えていることを
踏まえ、対応策を考えていく。

- Q LED照明導入事業で、どの程度、
街路照明灯がLED照明になったのか。
A 438灯の道路照明灯を確認しており、
そのうち307灯をLEDにした。

- Q 特殊詐欺電話被害防止対策の機器50台
はどのように運用しているか。
A 貸出窓口は塩尻警察署となっている。29
年度も継続している事業であり、特殊詐欺
事案の件数も減らないので需要はある。

* 発信元への警告機能と
通話内容の自動録音機
能を供えた機器



平成28年度 特別会計を審査しました。

国民健康保険事業

歳入	84億 370万円
歳出	80億9965万円
差引	3億405万円

奨学金貸与事業

歳入	2851万円
歳出	2769万円
差引	82万円

介護保険事業

歳入	51億1840万円
歳出	49億9143万円
差引	1億2697万円

簡易水道事業

歳入	8394万円
歳出	8367万円
差引	27万円

国民健康保険櫛川診療所事業

歳入	1569万円
歳出	1569万円
差引	0万円

後期高齢者医療事業

歳入	7億 497万円
歳出	6億8470万円
差引	2027万円